

JR東海労副委員長から

JR東労組組合員宅に

突如、郵送物が届く！！



2024JR総連春闘がスタートし、加盟単組間の連携と共闘の必要性が高まる中、JR東労組組合員宅に「JR東海労働組合新幹線地方本部」の封筒で、JR東海労副委員長から「手紙」と「CD3枚」「2・14JR総連見解」が届きました。

内容は、2月14日のJR総連の見解には「いくつかの事実誤認もある」、新労組結成の「たたかいを拡大するのがわが仲間ではないでしょうか」と書かれています。

この手紙はJR東海労の淵上委員長も出席し異論も述べず賛同した、JR総連第9回執行委員会の決定に反する行為であり、JR総連春闘の重要な時期において組織の団結を乱し、混乱と不団結要素拡大をもたらすものです。

組合員のみなさん！春闘勝利に向けて組織を強化していこう！！

JR東海労による不団結要素の拡大に抗議する！

「2024JR総連春闘」がスタートし、JR総連の加盟単組の団結力を高めていく必要性が高まる中、JR東労組組合員の自宅に「JR東海労働組合新幹線地方本部」の封筒（消印2月19日）で、JR東海労執行副委員長・成田隆浩氏からの「手紙」と「JR東海労連結成大会のCD」「JR東海労第37回定期委員会のCD」「2・14JR総連見解」が届いた。

内容は、2月14日のJR総連の見解には「いくつかの事実誤認もある」、新労組結成の「たたかいを拡大するのがわが仲間ではないでしょうか」と書かれている。

この手紙はJR東海労・淵上委員長も出席し異論も述べず賛同したJR総連第9回執行委員会での決定に反する行為であり、JR総連春闘の重要な時期において組織の団結を乱し、混乱と不団結要素の拡大をもたらすものである。JR東労組はJR東海労に厳重に抗議する。また、JR総連に対し、JR総連規約第5条5項（目的）の加盟組合および組合員の団結の強化と組織の拡大に相反するこの行為に対し、厳正な対応を要請する。

JR総連見解には、「JR東海労、JR東海労新幹線関西地本、JS労関係者は、JR総連指導に基づき、JR総連加盟各単組の信頼回復と一刻も早い混乱收拾のための実践が求められていることを自覚するべき」と記載されているが、そのことが自覚されていないと認識せざるを得ない。

JR東海労新幹線関西地本のHPには依然として、JR総連のリーダーを組織破壊者とした文書や許可を得ない録音による会議の議事録、津崎議長に対する誹謗中傷が掲載されている。JR総連第46回定期中央委員会で、JR東労組は、「JR東海労新幹線関西地本」「JR東海労組合員京力氏」がひがし労の堀口氏に情報提供を行っている事実を指摘し調査を求めたが、その報告はない。ひがし労との内通者に立ち向かえないならばその理由を明らかにするべきである！

JR東海労は「JR総連加盟各単組の信頼回復と一刻も早い混乱收拾のための実践」が行われているとは到底思えず、もはやJR総連加盟単組の資格が問われる問題である。

JR東労組は組合員の二重加盟に対し、「組織と機関役員に対する不信感を醸成するもの」として制裁を行ってきた経緯からもJS労の二重加盟は容認することはできない。まして、JR総連に敵対を続けてきたJR連合の組合員を、組織的な議論もなくJR総連加盟単組に二重加盟させることは、論外である。

JR東労組は、JR総連の機関決定や見解に基づき、JR総連に集う仲間と共に、今後も全組合員と歩んでいく。

JR東海労には「JR総連加盟各単組の信頼回復と一刻も早い混乱收拾のための実践」を強く要請するものである。

2024年3月4日
東日本旅客鉄道労働組合

同種の事象が発生した場合には、

JR東労組役員・地本まで報告をお願いします！